

## 柳井医療圏病床機能検討部会（平成30年度第2回）議事概要

【日時】平成31年1月18日（金）19:00～19:45

【場所】山口県柳井健康福祉センター会議室

【出席者】市・郡医師会長、病院関係者、県医療政策課等

- 国通知「地域医療構想調整会議の活性化に向けた方策について」を踏まえた対応等について説明を行った。
- 公立病院について、地域医療構想の達成に向けた対応方針を協議した。

## 【議事内容】

## 1 地域医療構想調整会議の取組促進に係る対応について

県医療政策課から、地域医療構想アドバイザーの設置及び都道府県単位の地域医療構想調整会議について説明を行った。

（主な意見・質問等）

特に意見・質問等はなし

## 2 地域医療構想の達成に向けた医療機関の対応方針の決定について

県医療政策課から、公立病院等の具体的対応方針の決定に係る協議方法について説明を行った後、公立病院（周防大島町立東和病院、橘病院、大島病院）から、「公的医療機関等2025プラン」の今後の方針及び具体的な計画について、現在の状況も踏まえた説明を行った。

（主な意見・質問等）

- 町立3病院は現段階の計画であり、今後、町議会において、病院体制の在り方を検討していく。
- 周防大島町は、地域に高齢者が多いため、入院を近くで確保できる環境を維持することが必要。
- 周防大島町の急性期医療について、地域の医師が高齢化している状況も踏まえ、今後の体制を考えていくことが必要。

## 3 地域医療構想調整会議の協議事項に係る対応について

県医療政策課から、休棟等を有する個別医療機関の動向に係る対応について説明を行った。

（主な意見・質問等）

特に意見・質問等はなし

#### 4 介護医療院への転換に係る支援について（情報提供）

県医療政策課から、介護医療院の概要、転換状況及び支援制度について情報提供を行った。

（主な意見・質問等）

特に意見・質問等はなし

#### 5 平成30年度在宅医療提供体制充実支援事業の取組状況（情報提供）

県医療政策課から、事業の内容や各医療圏での取組状況等について情報提供を行った。

（主な意見・質問等）

○ 地域には、在宅医療のニーズに対応できる、在宅医療提供体制が構築されている。

○ 居宅での在宅患者は、他の地域よりも多いが、介護力の減少に伴い、施設に入らざるを得ない患者も増えてきている。